

じゃりみち

原本

……仮設支援情報……



お世話になりました。

第43号 発行日 97.9.18

阪神・淡路大震災

「仮設」支援NGO連絡会

〒653 神戸市長田区御蔵通5-5

TEL: 078-578-6921 / FAX: 078-578-6923

E-mail: ngoteam@mb.osaka.infoweb.or.jp

口座番号: 01180-6-68556 (郵便振替)

台風一過の朝、ふと首をもたげたら、抜けるような青さの、高い高い空が広がっていました。
「暑さ寒さも彼岸まで」 季節の変わり目は気温の変化も激しくなります。
みなさん体調に気をつけてお過ごし下さい。



先月からの事務局の動き

- | | |
|---|--|
| 8/16 (水) ひかる長野へ | 9/ 8 (月) 村井くんラジオ (AM神戸) で
北朝鮮支援アピール |
| 8/19 (火) 村井くん東京で講演 | 9/ 9 (火) 「もやい」ミーティング |
| 8/20 (水) ざつくばらん／村井くん松戸 (千葉) で講演 | 9/10 (水) 全体会
福田「KOBEの検証」打合せ・宇都宮 (栃木) |
| 8/21 (木) 市民版引越プロジェクト集い
村井くん所沢・緑が丘高校 (埼玉) で講演 | 9/11 (木) 地元NGO運営委員会合宿研修 (～12まで) |
| 8/22 (金) 村井くん長野で講演 | 9/12 (金) カリタス報告会 |
| 8/23 (土) ひかるラジオ (FMわいわい) 出演 | 9/13 (土) 復興支援会議フォーラム
福田「公的支援集会」へ・文京区 (東京) |
| 8/24 (日) 川口東高校 (埼玉) 先生視察 | 9/14 (日) 防災フォーラム連続パネル討議
仮設NGO合宿 (～15まで) |
| 8/25 (月) 「もやい」ミーティング | 9/16 (火) 策定委員会 |
| 8/27 (水) 全体会／事務局会議
コミュニティ基金ワークショップ | 9/17 (水) ざつくばらん／成蹊大研修 (～19まで) |
| 8/31 (日) 演劇キャラバン「てくてく」品川区 (東京) | 9/18 (木) じゃりみち |
| 9/ 1 (月) 共生・共創センター「もやい」オープン
「もやい」ミーティング | 9/20 (土) 全日仏写真パネル展 (～27まで)
成蹊大研修 (～22まで) |
| 9/ 2 (火) 事務局会議 | 9/23 (火) 「もやい」イベント／済麟寺「てくてく」 |
| 9/ 3 (水) ざつくばらん／事務局会議 | 9/24 (水) 全体会 |
| 9/ 4 (木) 共和国支援実行委員会 | 9/28 (日) 北朝鮮報告会 (名古屋) |
| 9/ 6 (土) 村井くん「がんばろう神戸」へ
朝鮮問題研究会講演 | |



「まけないぞう」のお話

仮設住宅のおばちゃんのアイデアで、「まけないぞう」タオルが誕生しました。

被災地での仕事づくりの一環として、このタオルを作って下さる方には制作費を支払います。多い人では月5万円近くの収入になり、作っていて楽しく、やりがいのある仕事に発展しています。

「まけないぞう」ステッカー

この「まけないぞう」のステッカーもできました。ミガッツや! KOBE、グッズでお馴染みのWAKKUN (わっくん) のデザインによるもので、淡いグリーン地にオレンジ色のゾウ、「負けないゾウ」の文字を白であしらっています。



「まけないぞう」タオルは1本400円、ステッカーは1枚300円で販売しています。問い合わせは仮設NGO事務局まで。

(9つまでは送料のご負担をお願いします・10枚以上はこちらで送料を負担いたします)

▽阪神大震災で被災し、兵庫県西宮市内の仮設住宅で暮らす女性たちがタオルでゾウをあしらった手拭きを作り、販売することになった。「震災に負けない」との思いを込め、その名も「負けないゾウ」。

▽神戸市内のボランティア団体の呼びかけにこたえて全国から送られたタオルが素材で、阪神・淡路大震災「仮設」支援NGO連絡会 (078-578-6921) が「自立の一助に」と一枚400円で販売を担当。

▽メンバーの一人、武庫川仮設住宅 (高須町) の主婦森原良美さん (64) は刺しゅうの手を休めずに「ゾウの目に使うボタンの位置の違いでいろんな表情になります。自分の分身のようで楽しみながら作っています。」

9月13日 読売新聞「みなと」より

全体会の報告

8月27日 全体会

各団体の活動の中で

参加者の情報交換を中心に行われたこの日の全体会、最近の活動の中で見つけた課題や考えたことを中心に話し合いました。

こんどの公営住宅の募集が一元募集としては最後の機会になる。市の職員の方もかなり強引に応募するよう、仮設を回って説明しているらしいが、本当に足りるのだろうか。

公営住宅の第3次募集に当たった人と外れた人が同じ仮設に同居していて、感情的な問題がある。

コレクティブハウジングとシルバーハイツの区別が資料を見ただけでは分がらず、「そんなはずは……」という人も。シルバーハイツなどの下見を考えている。

移送サービスの需要は少しずつ増えている。行政のラインから外れた人の依頼が来ている。ボランティアがニーズに対してパワー不足になっている。

夏休みのイベントで、子どもに染め物を作ってもらった。前に同じことをやったときに比べて、使う色が鮮やかになった。子どもは回復が早いのか？ 50代くらいの男の方がしんどいのかと思う。

9月10日 全体会

いつものように各団体の情報交換から始まり、その中から出てきたボランティアの今後について話が進んでいきました。

「震災後のボランティア活動を続けてきたグループに、行政からの公的支援がなされなければ、これからの中・長期にかかる救援活動が維持できない」という意見から様々な意見交換が行われました。

従来の助成金の使途については、制約がありすぎ、最も困っている専従コーディネーターの人件費や事務所経費等の固定経費に使えないところがネックであると考えられます。

一方、ボランティアグループの在りようも二種類あって、全くの無償ボランティアをベースに活動して

いるグループと、若干名の専従を抱えて、いわゆるボランティアな有償スタッフを中心に活動しているグループもあるので、同じベースでは考えられないであろうと思われます。

しかし、震災後に様々なボランティア活動が生まれ、災害時にこうしたボランティアの役割が重要であることが政府・行政・企業・一般市民から認知されました。

確実に新しい社会システムを築いていく一端を担ってきたのです。

このような市民団体や、ボランティアグループを行政が、資金的・人材等、側面からサポートすることが望まれます。

ざっくばらんの報告

孤独死を中心にして、今この被災地に様々な課題が残されています。そんなことをざっくばらんに話をしていく中で出てきたのが、「住みやすい社会とは？」というもの。それは私たちにとっていったい何なのか？ということをもみ込んで考えていきました。

そこから出た一つのキーワードは「発信しやすい社会」。普段、私たちの生活の中でも、家族の中ですら発信しないことが多いのではないのでしょうか。ましてや、ご近所付き合いが少ないところの方が多いと思います。そんな「発信しにくい社会」が引き起こした一つの結果が、仮設住宅での孤独死ではないのでしょうか。

現代のあるべき社会というものをもう一度考えていこうと言うことで、今後、継続的にこの「発信しやすい社会」とは……ということを話し合っていきたいとまとまりました。

朝鮮民主主義人民共和国支援報告

訪朝団が共和国から戻って早くも二ヶ月が経ちました。第二次訪朝が決まり、今回もまた、事務局長の村井さんが行くことになりました。また報告は次回させていただきます。引き続き、継続支援をよろしくお願いいたします。

《仮設は今…》

須磨区編

久しぶりに仮設訪問をした。そこは初めて行く、須磨区の名谷駅近くの仮設。知り合いの方が移ったので会いに行った。その方は障害を持つてゐる方で、ボランティア4人で行って入浴介助をした。

その人とは'95年の冬、ちょうど年末の時に知り合った。震災が起きて初めて仮設で迎えるお正月。障害を持ちながら、それでも一人で生活しているその人の笑顔が印象的だった。

あれから1年半。笑顔は変わらない。2年半経っても変わらないこの被災地の現状の中で、変わらない笑顔もあった。忘れかけてたものをもう一度思い出した気がした。

被災地では、公営住宅に移る動きが活発に

なってきた。その一方で、孤独死も後を断たない状況がある。また、公営住宅にも当たらず、仮設住宅から出られない人もいる。様々な問題がこの被災地に浮上して、その問題がどんどん個別化して行くに連れ、ボランティアの動きも模索しながら進んでいく。壁にぶつかって、頭を抱える回数が増えるに連れて、自分の顔も陰しくなっていくことも感じた。

そんな中での久しぶりの仮設訪問で、様々な問題の中にある笑顔というものを決して忘れては行けないことに気がついた。「仮設住宅」という、時にマイナス的なイメージにとられがちな場所に一生懸命生きている明るい人もいることを。

仮設NGO事務局・鈴木隆太

提言・提案チームより

今月13日、東京で「日本を『人間の国』へ全国大集会」が行われました。この集会に仮設NGOの代表として、事務局の福田くんに行ってもらいました。

集会の内容は、今月に予定されている臨時国会で、今提出されている「災害被災者等支援法案」の実現に向けてのアピールが行われました。

これからの焦点は、いままですでに提出されている支援法案と、今後提出される予定の全国知事会提案の「災害相互支援基金制度」のすり合わせにかかってくると思われます。それは、支援法案と基金制度案の明記されている役割が違いため、どちらがいい、ということではなく、違う役割を単純に「役割分担」としてお互いが担える部分を担っていけるような形に持っていければ、ということだと思います。

今後、提言・提案チームでも法案が実現するためにできるだけ協力をしていきたいと考えています。また皆さんからのご協力を頂くとありますが、よろしく願いいたします。

涼風プロジェクトPart2
報告

7月号の「じゅりみち」をお送りした際に全国のみなさまに呼びかけた「涼風プロジェクトPart2」。夏の猛暑に見舞われる仮設住宅などにお住いの方に、各団体の活動を通じてスポーツ飲料を配布し、合わせて現段階での被災地の様子を再確認しようというものでした。

これまで全国のみなさまから97件・276,000円のご寄付を頂きました。

現在各団体が配布した数を集計している最中ですが、8月上旬から9月18日までの間に、30の仮設住宅に約5,200本のスポーツ飲料を配布いたしました。

残暑の厳しい折ということもあり、多くの方に喜んで頂けたとの報告を受けています。ご協力頂いたみなさまに、紙面を借りまして改めてお礼申し上げます。

遠くの街から、被災地へ

「現在の被災地の様子を知りたい」「修学旅行や研修でボランティアを学びたい」という声を受け、全国各地の児童・生徒・学生さんたちが幾度となく被災地を訪れています。今回は7月半ばに来訪した、東京・成蹊大学の田中ゼミの学生さんたちから寄せられた感想を掲載します。

知久麻貴さん

ゼミの神戸ボランティア合宿にいく前に、僕は震災直後に、親戚の住む灘の方へ2カ月ほど色々手伝いに行きました。が、“地震でこんなにになるのか”、“とてつもない隕石が落ちたんじゃないか”と思うくらい街はつぶれていました。親戚は全員無事でしたが、水が家では出なく公園までポリバケツでくみにいったりと忙しい毎日で、吐くことさえありましたが、“俺がやらなきゃ誰がやる”と思い続けました。

それから2年半後、まともに歩けなかった歩道もきれいに、なり街も活気づいてきたが、古風で情緒的な家もなくなり全て今時の新しい家になっており、なんだかもの寂しかったです。仮設訪問でつい2時間も話したおばあちゃんに暇があったらいつでも来てねといわれたとき、涙が止まりませんでした。僕はこのボランティア活動で言葉では表現できない大きな何かを得た気がします。そして人と人とのつながり、人の温かさを大切に少しずつでも長く支援活動を続けたいと思います。そして、神戸の街が着実に復興への道を歩んでいけたらと思います。

岡本純一さん

私はこの夏のゼミ合宿で、阪神大震災後、初めて神戸に行きました。震災後何カ月かは被災地の様子が毎日のようにニュースで流れていましたが、それ以降は、東京で普通の生活を営んでいると、全くと言っていいほどその後の様子がアナウンスされません。もはや復興はほぼ終わったのかとさえ思っていました。

しかし実際に現地におもむいてみると、仮設住宅住まいの人はまだまだたくさんいるし、また、NGOの人のお話を伺っていくうちに、復興以前の問題もまだ解決していない

一スうらあるという現実を知り、自分の無関心さ、無知さ加減を思い知らされました。

今回の合宿は、たった3泊4日という短い期間でしたが、僅かでも支援活動に参加できたことは、こういう言い方は非常に失礼かも知れませんが、私にとって学ぶところが多くありました。機会がありましたら、是非また活動に参加させていただきたいです。

細川智恵さん

私たち、田中ゼミ3年生前半チームは、8月1日から2日間<グループ「えん」>と<プロジェクト結ぶ>の2班に分かれて、ボランティア活動に参加させていただきました。<結ぶ>では1日目、ノーマット蚊取りを仮設の方に配りました。その後、多くのものが親切な対応を受け、笑顔で戻ってきました。2日目はバザーのお手伝いで、私はお茶会に参加しました。2人のお年寄りとお話したので、最初は何を話せばよいのか困ってしまいました。しかし、18キップで11時間かけて神戸まで来たことを話すと、何やってんの〜と、笑っていわれてすつと力が抜けました。ふと、「難しく考えてたら動けなくなっちゃうんだなあ。」と、思いました。また、<結ぶ>の責任者の石井さんのお話の中で、自分の時間も生活も奪っているボランティアを恨んだりもしたとありました。私たちを受け入れてくれる人達の苦勞がなくては今の時点では、ボランティア活動が存続していけないのは問題であると思います。そして最後に、昨年に引き続き、今年も多くの出会いに感謝します。

イベント情報

10月16日(木)

「阪神・淡路大震災」物故者追悼法要
及び被災者支援清興(アトラクション)

時間: 13:00~

場所: 兵庫県立文化体育館(長田区)

主催: (財)全日本仏教会

問合先: 全日本仏教会事務局

TEL03-3437-9275

10月26日(日)

被災地障害者センター・第8回全体会議のお知らせ

みなさんの参加をお待ちしております。

場所: 東部在宅障害者福祉センター(JR灘駅南すぐ)

時間: 14:00~17:00

内容: 活動報告、活動方針の提起、財政報告、予算案の提示、交流会

問合先: 被災地障害者センター

TEL078-642-0142/FAX078-642-0942

10月31日(金)まで

「ふるの収穫祭」じゃがいもプレゼント

男爵じゃがいも: 畑で取れたそのまま大きい小さいの4キロプレゼント

送料・箱代: 1300円(じゃがいも本体は無料、送料・箱代のみ)

申込受付: 10月末日まで

問合先: 十勝山麓野菜村

〒071-05 北海道空知郡上富良野町南町2

TEL0167-45-2168/FAX0167-45-9707

11月1日(土)~11月2日(日)

神戸芸術工科大学「芸交際」出展のご案内

あなたの作品を出展してみませんか。

応募資格: どなたでも

募集内容: 絵画、写真、イラスト、版画、手芸品、陶芸など
あらゆるジャンルから受け付け。

応募締め切り: 9月30日(火)消印有効

*作品の搬入・設置は出展者各自でお願いします。

問合先: 神戸芸工大学生課

TEL078-794-5035/FAX078-794-5027

10月26日(日)

北朝鮮緊急救援チャリティコンサート「喜納昌吉&チャンブルーズ」

共なるいのち、子どもたちにお米を!

場所: 東別院境内特設ステージ(野外・雨天決行)

地下鉄名城線「東別院」下車すぐ、駐車場なし

料金: 前売り3000円/当日3500円

*座席はありません。座ってご覧になる方は敷物をご持参下さい。

主催: 北朝鮮子ども支援チャリティコンサート実行委員会

真宗大谷派名古屋別院

問合先: 北朝鮮子ども支援チャリティコンサート実行委員会

〒460名古屋市中区橋2-8-45 東別院会館

真宗大谷派名古屋別院事業部内

TEL052-331-9578/FAX052-331-9579

共生・共創センター

「もやい」 オープン!!

やっと、本当にやっとできあがりました。工事を始めてから2ヶ月、9月1日にはなんとか形になりました。よくよくじゃりみちを読んでみると、ほとんどきちんと報告していなかったなので今回はみっちり紹介しようと思います。

なぜ共生・共創なのか？

いろんな人が共に生き、そして共に創り出していきたいという想いから。ボランティアと住民という壁をなくしたい……。

大きな柱は？

1. 仕事づくり。被災地の大きな課題の一つとして、そして次へ踏み出す一歩として、また生きがいとしての仕事を提供していく。
2. 集まる場所の一つに。震災でバラバラになった人たちの集まる場所に、情報交換の場に、コミュニティというものを考えるために。

「もやい」って？

「筋い」と書き、「船と船をつなぎ合わせる」という意味があるが、もう一つの意味として「2人以上の者が一緒に仕事をする」といった意味あいがある。人と人をつなぎ、もう一度「もやい」直すことを目的とするセンターにはもってこい!?の名前ではないでしょうか。

作業スペース

くつの内職をしている在日ベトナムの人たちと一緒にまけないぞうさんなどの内職の作業場。

手づくり品コーナー

まけないぞうさんと仮設住宅に住む人たちの作った手作り品。

古着コーナー

カウンター

倉庫

もやい見取図大公開!

たたみスペース さをり織り

天井には作業所で織られたさをりカゴ飾りがある。

情報コーナー

イベント・ボランティア活動・募集など

ガッツやKOBESシリーズ

おなじみのガッツやTシャツなど。

床は板ばり。

スロープ

報告: ひかる。

OPEN
10:00~18:30
日祝休み



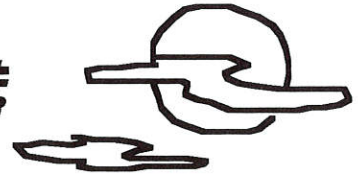
未使用

テレフォンカードく・だ・さ・い





各団体さんの活動日誌



9/1(月)

仮設住宅訪問/西宮市桂川町 (YWCA)
手芸教室「しじみちゃん」/西宮浜仮設 (ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ結ぶ)

9/2(火)

外出介助/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ神戸)
ふれあい喫茶/御旅仮設 (ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ外1-2)
金沢病院 高齢障害者移送/東灘六甲ｲﾝｽﾃｲﾄﾞ 第6 (わかちあい阪神)

9/3(水)

労災病院 リハビリ障害者移送/東灘区 (わかちあい阪神)
手渡し共同購入/ﾎｰﾑｲﾃﾞｲ第1～4仮設 (都市生活地域復興センター)

9/4(木)

送迎サービス/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
甲南病院 高齢障害者通院移送/東灘区 (わかちあい阪神)
交流会(昼食、青空市)/伊丹 (都市生活)

9/5(金)

仮設住宅訪問/灘区大和、寿、高羽 (YWCA)
送迎サービス、外出介助/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
甲南病院、高齢者通院移送/東灘区 (わかちあい阪神)
たきだし、ﾊﾞｹｰ、演奏/能登町仮設 (西宮地域助け合いネット)

9/6(土)

みんなよって屋～つなぐ編～/御旅公園 (1-2)
個別訪問「どないでつか」、ﾊﾞｹｰ「ｲﾌﾞﾘｰ」/高須、上田西仮設 (結ぶ)
おふろｱｰ/池田不死王閣 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)
仮設住宅訪問支援(112回)/西神第10仮設 (週末ボランティア)

9/7(日)

ふれあい喫茶/須磨区南落合仮設 (ﾌｧﾐﾘｰ)

9/8(月)

仮設住宅訪問/西宮市枝川町 (YWCA)
小野ｶｲﾎﾞｸﾞﾗﾌｨｯｸ ﾚﾊﾋﾞﾘ障害者移送/灘区 (わかちあい阪神)

9/9(火)

外出介助/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)

9/10(水)

やきもの教室/西神第7仮設 (高齢者障害者支援ネット)
手渡し共同購入/ﾎｰﾑｲﾃﾞｲ第1～4仮設 (都市生活)

9/11(木)

送迎サービス/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
ふれあい喫茶/明和住宅 (1-2)
交流会(昼食、青空市)、地域老人昼食会/伊丹 (都市生活)

9/12(金)

仮設住宅訪問/灘区大和、寿、高羽 (YWCA)
送迎サービス/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
親子教室「ﾗﾌﾞﾗｲﾌｳｰｸ」、石井布紀子講演/すばる(和歌山市) (結ぶ)
小野ｶｲﾎﾞｸﾞﾗﾌｨｯｸ ﾚﾊﾋﾞﾘ障害者移送/灘区 (わかちあい阪神)

9/13(土)

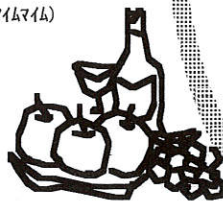
引越し2件/東園田仮設 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)

9/14(日)

引越し3件/猪名川 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)

9/15(月)

仮設住宅訪問/西宮市枝川町 (YWCA)
「祭いだり」/枝川仮設住宅 (結ぶ)
引越し4件/東園田仮設 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)
敬老の日イベント(音楽会)/西神第7仮設 (高齢者障害者支援ネット)



9/16(火)

外出介助/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
ふれあい喫茶/御旅仮設 (1-2)
労災病院高齢者通院移送/東灘区 (わかちあい阪神)
大学生体験学習(15-18日)/西神第7仮設 (高齢者障害者支援ネット)

9/17(水)

ﾘｻｲｸﾙｼｮｯﾌﾟ「くるりん」ﾌｪｱ(20日まで)/くるりん (結ぶ)
甲南病院 高齢者通院移送/東灘区 (わかちあい阪神)
手渡し共同購入/ﾎｰﾑｲﾃﾞｲ第1～4仮設 (都市生活)

9/18(木)

送迎サービス/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
甲南病院 高齢者通院移送/東灘区 (わかちあい阪神)

9/19(金)

仮設住宅訪問/灘区大和、寿、高羽 (YWCA)
送迎サービス、外出介助/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
「ｲﾌﾞﾘｰ」「しじみちゃん」など/枝川仮設住宅 (結ぶ)
小野ｶｲﾎﾞｸﾞﾗﾌｨｯｸ ﾚﾊﾋﾞﾘ障害者移送/灘区 (わかちあい阪神)

9/20(土)

「ｲﾌﾞﾘｰ」「しじみちゃん」など/鳴尾浜仮設住宅 (結ぶ)
引越し3件/東園田、額田、名和 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)
茨城弁天/日帰り温泉ｱｰ (西宮助け合い)

9/21(日)

ふれあい喫茶/西区竹の台仮設 (ﾌｧﾐﾘｰ)
引越し4件/額田、高田 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)

9/22(月)

仮設住宅訪問/西宮市枝川町 (YWCA)
地域老人昼食会(昼食、ゲーム、手芸)/尼崎武庫之荘 (都市生活)

9/23(火)

外出介助/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
引越し3件/梶田 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)

9/24(水)

観劇ｱｰ「お出かけｷｬﾝﾊﾟｳ隊」 (結ぶ)
労災病院 ﾚﾊﾋﾞﾘ障害者移送/東灘区 (わかちあい阪神)
手渡し共同購入/ﾎｰﾑｲﾃﾞｲ第1～4仮設 (都市生活)

9/25(木)

送迎サービス/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
ふれあい喫茶/明和住宅 (1-2)
「ｲﾌﾞﾘｰ」「どないでつか」など/西宮浜仮設住宅 (結ぶ)

9/26(金)

仮設住宅訪問/灘区大和、寿、高羽 (YWCA)
送迎サービス/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
親子のﾗｯｸｽﾀｲﾑ「しやららん」 (結ぶ)
甲南病院 高齢者通院移送・小野ｶｲﾎﾞｸﾞﾗﾌｨｯｸ/東灘区、灘区 (わかちあい阪神)
交流会(昼食、手芸)/西宮浜 (都市生活)

9/27(土)

引越し2件/小田南 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)
市社協中学生体験学習(～28日) (高齢者障害者支援ネット)

9/28(日)

復興ｲﾍﾞﾝﾄ(ﾊﾞｰﾌｫｰﾏﾝｽ)/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
引越し3件/大西新町、梶田 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)
たきだし、ﾊﾞｹｰ/鳴尾浜仮設 (西宮助け合い)

9/29(月)

仮設住宅訪問/西宮市枝川町 (YWCA)

9/30(火)

外出介助/須磨区 (ﾌｧﾐﾘｰ)
引越し1件 (ﾏｲﾑﾏｲﾑ)

